多摩地域ユース・プラザ(第3期)運営等事業に関する個別対話結果

No.	書類名	頁	大項目	中項目	小項目	細目	項目名	質問の内容	回答
1	業務要求水準書	24	第5	1	(1)		施設入場門地盤沈下対策工事	「イ 要求水準-(ア)建築工事-a」にあるとおり、原因を調査しなければ解決策を提案できないにもかかわらず、別紙6のとおり1,631千円と算出されている。具体的にどのような工事を想定されているのか伺いたい。	原因調査、マンホール周辺のアスファルトの補修及び逆勾配になっている配管の盛替えを想定しています。
2	業務要求水準書	25	第5	1	(4)	イ(イ)a	スポーツ棟体育室1～4改修工事	体育室1については、冷暖房能力60kWは環境改善には著しく不足していると考えます。本件を民間提案事業として、より高い性能の空調を用意しつつ、体育室利用料の増額による投資回収は可能か。	民間提案事業として新たな設備を設ける場合、業務要求水準書第6の7(2)の適用があることにご留意ください。 初期工事として行う場合、将来の都の財政負担を著しく増加させるものでなければ、より高い性能の空調機も業務要求水準書第5 1(4)イ(イ)aと同等以上と評価します。 また、より高い性能の空調機を民間事業者の提案で導入した場合、業務要求水準書第4 2(2)イ(ア)c(c)の仕様の変更をする場合に該当するものとして、本件施設の利用料金について、都と事業者間の事前協議により、別紙1の基本料金案を参考に設定できることとします。
3	業務要求水準書	別紙6					長期修繕計画	厨房設備の修繕・更新が一切見込まれていないが、これらはすべて事業者負担と想定されているのか。また、プロジェクトアドベンチャー及びツリーハウスの修繕費はいかがか？	業務要求水準書第5 2(1)(2)に記載の業務内容及び性質により、修繕工事内容の位置づけを一部変更し、長期修繕計画及び様式集(様式6-3-2)を修正します。 厨房設備については、経常修繕費として見込んでいましたが、業務の性質上、長期修繕計画に位置づけました。 また、プロジェクトアドベンチャー(PA)及びツリーハウスの修繕については、業務の性質上、経常修繕費として見込んでいます。修繕実績は、「別冊1 既存施設の建物・設備等に関する情報」をご参照ください。
4	様式集	様式6-3-2					長期修繕計画	各棟共通して、「建物-建物内部-内部建具」には数量の記載はあるものの、施工範囲・位置に具体的な場所の明記がない。数量カウントに誤りがあるため、東京都にて見込んだ施工範囲を追記いただきたい。	業務の性質上、内部建具は経常修繕に位置づけました。竣工図等を踏まえて必要な修繕費をお見込みください。